

新聖歌188番 「救い主は待っておられる」

1. 救い主は待っておられる お迎えしなさい  
心を定(さだ)め今すぐ 主にこたえなさい

\* 今まで主は待たれた 今も 主はあなたが  
心の戸を開くのを 待っておられる

2. ひと足 主に近づくなら 受けてくださる  
心の闇(やみ)は消え去り 愛がわき出る

\* (くりかえし)

<リビングプレイズ 219番>

16 主は今生きておられる

主は今 生きておられる

わがうちにおられる

すべては主の御手にあり

明日も生きよう 主がおられる

新聖歌105番 「栄えの冠(かむり)を」

- 1 栄えの冠(かむり)を ささげまつらん  
かつては茨(いばら)を かむりし主に  
\* ゲッセマネの汝(なれ)を カルバリの汝(なれ)を  
覚えて近づかん 王なるイエスよ
- 2 かつては葬(ほうむ)られ 地にくだりて  
よみがえる朝を 待ちたまいぬ \* (くりかえし)
- 3 担(にな)い進み行かん 主の十字架を  
苦き杯(さかずき)も など避(さ)くべき \* (くりかえし)
- 4 主に見(まみ)ゆる朝 手のきずあと  
仰ぎ見て忍(しの)ばん 主のカルバリ \* (くりかえし)  
アーメン

## 使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、  
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、  
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、  
三日目に死人のうちよりよみがえり、  
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。  
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。  
われは聖霊を信ず。  
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、  
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、  
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌46番 「わが主よ 今ここにて」

- 1 わが主よ 今ここにて 親しく見<sup>(まみ)</sup>えまつり  
限りなき幸いを 受くるこそ うれしけれ
- 2 恵みの足<sup>(た)</sup>れる時よ いのちの充<sup>(み)</sup>てるおりよ  
今しばし 留<sup>(とど)</sup>まれや 主と共に われ過ごさん
- 3 ここには贖<sup>(あがな)</sup>いあり ここには慰めあり  
わが汚れ きよめられ み力は満ちあふる
- 4 面影<sup>(おもかげ)</sup>うつししのぶ 今日だに かくもあるを  
みくににて祝う日の その幸<sup>(さち)</sup>や いかにあらん

アーメン

## 新聖歌43番 「わが君イエスよ」

- 1 わが君(きみ)イエスよ 罪の身(み)は 暗き旅路に 迷いしを  
くまなく照らす 御(み)恵みの  
光を受(う)くる うれしさよ
- 2 君の血潮(ちしお)に救われし われは今より 一筋(ひとすじ)に  
御(み)足の跡(あと)を 慕(した)いつつ  
御(み)国の道を 進み行かん
- 3 罪のこの身(み)は 今 死にて 君の功(いさお)に よみがえり  
神のしもべの 数(かず)に入(い)る  
きよきしるしの バプテスマ
- 4 生まれ変わりし喜びは 何になぞらえ 類(たぐ)うべき  
わが身(み)も魂(たま)も みなささげ  
御名(みな)をたたえて 日(ひ)を過ごさん                      アーメン

## 主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらの日用(にちよう)の糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌60番 「天地(あめつち)こぞりて」

あめつち こぞりて

かしこみたたえよ

みめぐみ あふるる

父 御子(みこ) 御霊(みたま)を

アーメン